

洪水・津波対策用 ヘリポート付

防災コミュニティセンター



防災ヘリポート仕様

■ 主な設備

- ・ 防災対応型嵩上げヘリポート
(着陸帯大きさ：15m×19m、高さ：浸水想定高による)
- ・ 備蓄倉庫付きコミュニティスペース (250㎡)
- ・ マシンルームレスエレベータ (地上階 ⇄ 居室階)
- ・ ストレッチャー対応段差解消機 (居室階 ⇄ 屋上階)
- ・ 自家発電設備
- ・ 駐車場



お問合せ

エアロファシリティ株式会社
<http://www.aero.co.jp>

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル8F
TEL:03-5402-6810 FAX:03-5402-6815



エアロファシリティの防災ヘリポートは平時も活躍！

次ページへ

平時は公民館などに

- ・公民館、診療所、行政機関出張所など
- ・ドクターヘリのランデブーポイント
- ・地域の防災センター

災害時は避難所に

- ・大人数の避難者収容、迅速な救助活動
- ・防災ヘリ、自衛隊ヘリによる救助活動
- ・近隣被災地に対する救援活動拠点
- ・24時間対応の防災拠点

▶ 津波タワーなどに設置される「緊急救助スペース」では、ヘリコプターは離着陸救助ができません。
▶ ホイスト救助は一人の救助に10分かかりますが、ヘリポートがあれば1分で10人を救助できます。